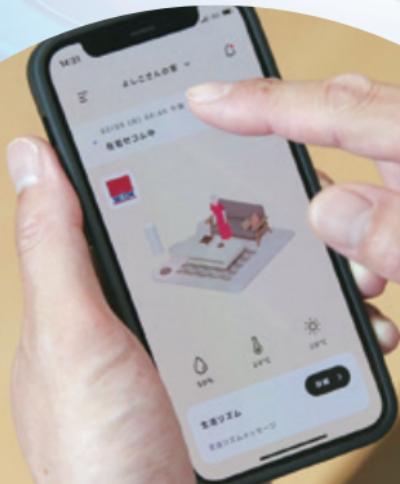




2021年12月

株主通信 セコム株式会社

第61期中間報告書 [2021年4月1日から
2021年9月30日まで]



Top Message

“新しい日常”における
多種多様な「安全・安心」ニーズに応え、
社会とともに成長する企業を目指す

多様化・高度化するセキュリティニーズへの取り組みや、「東京2020大会」の運営支援について、社長の尾関一郎からご説明いたします。

セコム株式会社 代表取締役社長 尾関 一郎



多様化・高度化するセキュリティニーズへの取り組みについて

このたびの新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および関係者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。また、感染抑制にご尽力されている関係者の皆様に深く敬意を表します。

セコムでは、お客様と社員の安全確保を最優先に掲げ、マスク着用・手洗いの徹底、アルコール消毒液の設置・使用、時差通勤・テレワークを積極的に行うなか、新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施するなど、感染拡大防止対策に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症の拡大で、先行き不透明な状況となり、“新しい日常”における「安全・安心」のニーズが高まっています。6月には、「セコム・ホームセキュリティ」のオプションサービスとして、離れた場所に住むご家族が親御さんの暮らしをゆるやかに見守ることができる「安否みまもりサービス」の提供を開始しました。

また、AI・5Gなどの最先端技術を活用して警備業務を行う、新しいセキュリティロボット「cocobo（ココボ）」を開発するなど、ますます多様化・高度化するお客様のニーズに対し、きめ細やかな切れ目のないサービスの提供に努めています。

今後も、高度な技術力と人の能力を最大限に活かし、「より高度化・高品質化されたサービス」を提供していきます。

「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」 の運営支援について

7月から9月にかけて開催された「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」に、「オフィシャルパートナー（セキュリティサービス＆プランニング）」として協賛し、警備責任会社として、競技会場・関連施設の警備を実施し、大会運営を支援しました。

セコムは、この大規模な大会において蓄積した経験を活かし、東京 2020 大会のレガシーとしてセキュリティサービスのさらなる飛躍につなげていきます。

最後に、株主の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の影響により、社会の仕組みが大きく変わるなか、持続的な発展のためには、新たなビジネスモデルの構築が必要です。

これからも、セコムは新たなニーズを的確に捉えて独創的なサービスシステムを創造し、グループ一丸となって社会に必要とされるサービスを提供していきます。

引き続き、セコムグループの持続的な発展に力を尽くして参りますので、今後とも私たちセコムグループにご期待・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」で警備責任会社として、「安全・安心」な大会運営に貢献

セコムは、7月23日(金)から9月5日(日)にかけて開催された「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の警備を担当し、「安全・安心」な大会運営に貢献しました。

今大会に「オフィシャルパートナー(セキュリティサービス&プランニング)」として協賛。オリエンピック・パラリンピック競技大会の警備体制として、また日本の民間警備において史上初となるJV方式の「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会警備共同企業体」を設立。共同代表として中心的な役割を果たし、全都道府県から553社・約47万人が参加するオールジャパン体制を構築しました。

セコムは警備責任会社として13の会場を担当したほか、約30カ所の競技会場・関連施設の警備も担当。これまでの大規模イベント警備で培ったノウハウを活用し、約3,200名の警備員を動員しました。

警備においては、警備員が装着するウェアラブルカメラや同カメラからの映像、位置情報などを一元管理する「警備指揮システム」を活用したほか、外部からの侵入監視などを実施。さらに、手荷物検査場や車両検査場におけるセキュリティチェック、巡回警備、沿道警備、交通誘導、添乗警備など幅広い業務を担当しました。

セコムは東京1964大会に続いて警備を完遂した経験を活かし、さらなる飛躍につなげていきます。



©2021 - IOC. All rights reserved Tokyo 2020

会場内の警戒監視にあたる警備員

新しい「安否みまもりサービス」を提供開始 離れたご家族の様子をスマホで簡単に確認可能に

セコムは6月、「セコム・ホームセキュリティ」のオプションサービスとして、スマートフォンアプリによる新しい見守り、「安否みまもりサービス」の提供を開始しました。「安否みまもりサービス」は、玄関、窓、室内に設置した「セコム・ホームセキュリティ」の防犯センサーの検知情報を分析。離れた場所に住むご家族が、専用アプリ「いつでもみまもりアプリ」で生活リズムやセンサー検知回数（自宅での活動量）などを確認し、親御さんの暮らしの様子をゆるやかに見守ることができるサービスです。

親御さんの様子が普段と違った気になる時は「いつでもみまもりアプリ」からセコムに駆け付けを要請できるほか、センサーが一定時間、人の動きを検知しない時はセコムが駆け付けます。オプションの「温湿度センサー」を設置すれば、「いつでもみまもりアプリ」から温度と湿度も確認でき、熱中症が心配される時期などに役立てていただけます。

今後、より手厚い見守りが必要になった親御さんのために、転倒など姿勢の変化や就寝中における呼吸の有無をリアルタイムで確認できる各種センサーとの連携

も予定しています。

これからもセコムは、さまざまな見守りニーズにお応えして、「いつでも、どこでも、誰にとっても切れ目のない安心」を提供していきます。



スマートフォン専用アプリ「いつでもみまもりアプリ」のアイコン

AI・5Gなどの最先端技術を活用したセキュリティロボット「cocobo」を開発

セコムは6月、商業施設やオフィスビルなどさまざまな場所に調和しながらAI・5Gなどの最先端技術を活用して警備業務を行う、新しいセキュリティロボット「cocobo（ココボ）」を開発しました。

「cocobo」は、常駐警備員の代わりに巡回警備や点検業務を行うセキュリティロボットです。定められた巡回ルートを自律走行し、搭載したカメラでとらえた映像



装着したアームで
さまざまな場所の点検が可能

をリアルタイムでAI解析、ルート上の放置物などを自動で検知して防災センターに通報。不審者を発見した場合には、音声やライトでの警告、煙を使った威嚇を行うことも可能です。点検業務を行う際には、ゴミ箱などの点検、扉の施錠確認など、目的に応じたアームを装着します。

また、建物の監視カメラ映像、エレベーター・電気錠などの設備情報、施設や地域の情報などを活用し、平時・有事の安全確保から有用・快適情報の提供まで、常駐警備員と連携して、幅広い業務の効率化と品質向上を実現します。

国内のさまざまな施設で試験運用を行い、2021年内の発売を予定しています。

今後もセコムは、積み重ねてきた経験とノウハウに最新技術を組み合わせ、新しいセキュリティを提供していきます。

日本の新たなデータトラフィック集積拠点 「アット東京九州第1センター」を開設

セコムグループでBPO・ICT事業を担う(株)アット東京は8月、福岡に「アット東京九州第1センター」の開設(11月運用開始)を発表しました。

近年、デジタル化が進み、データの流通量が増大傾向にあります。本センターは、九州および西日本のデータトラフィック^{*1}の集積拠点として、九州電力グループの(株)QTnetが運営するデータセンター内に開設。通信事業者やクラウドサービス事業者などの各種サービス提供事業者およびそれらのサービスを利用する企業に、より良いビジネス環境の実現に向けたサービスを提供します。また、東京および大阪拠点とも連携することにより、日本全国のみならずグローバルなビジネス展開に向けたプラットフォームとしても利用可能です。

今回のセンター開設は、アット東京が日本国内でエッジデータセンターサービス^{*2}を展開するにあたっての第一歩であり、今後、日本のデータセンターの相互接続拠点としてサービスを提供していくための重要な機能を担っていく予定です。

アット東京は、さまざまなネットワークとの接続を実現するグローバルな相互接続拠点として、新たなビジネス



サーバーラックが立ち並ぶ
「アット東京九州第1センター」

の創出と新たな価値の創造に貢献していきます。

※1 データトラフィック:

通信回線やインターネット上で送受信されるデータ量のこと

※2 エッジデータセンターサービス:

サーバーを地域分散して設置することで、IoT端末等との通信の低遅延化、分散処理を可能にしたデータセンターサービスのこと

「SBT」認定を取得し、「RE100」に加盟 脱炭素社会実現への取り組みを加速

セコムは7月、セコムグループの温室効果ガス削減目標について、国際的気候変動イニシアチブ「SBTi」の「SBT(Science Based Targets)」認定を取得了。



科学的根拠に基づく目標であることを検証のうえ、認定される「SBT」

近年、自然災害の多発・激甚化などが深刻になりつつあります。そこでセコムグループは、地球温暖化の原因とされる温室効果ガスの排出を“2045年までにゼロ”、サプライチェーン全体で“2050年までにゼロ”とする新たな目標を5月に策定しました。排出ゼロに向かた中長期的計画が、世界の気温上昇抑制に向けた妥当なものであると、国際的気候変動イニシアチブ「SBTi」から認められ、「SBT」認定を取得了。この目標達成に向け、再生可能エネルギー導入のほか、車両の電動車化などの施策を推進します。

また、削減目標の達成に向けて、2045年までに事業活動で使用する電力をすべて再生可能エネルギー由来に転換することを目指し、推進企業が参画する国際的環境イニシアチブ「RE100 (Renewable Electricity 100%)」に加盟しました。

これからもセコムは、脱炭素社会の実現への取り組みをさらに加速し、事業を通じて社会問題の解決に貢献していきます。

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底 ワクチンの職域接種を実施

昨年に新型コロナウイルス感染症が流行して以降、セコムでは新型コロナウイルス対策本部を設置し、出社前の検温などによる健康管理、マスク着用・手洗いの徹底、アルコール消毒液の設置・使用、時差通勤・テレワークの導入など、全社を挙げて社員の感染対策に努めています。

6月以降、東京および大阪において、新型コロナウイルスワクチンの職域接種を開始。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の警備業務や、日常の警備業務に従事する社員の安全確保と、まん延防止の観点から、約7,000人がワクチンを接種しました。各接種会場では、セコムグループのセコム医療システム(株)や提携病院の医師や看護師がワクチン接種を担当するなど、グループの連携を図り運営しました。

また、ワクチンを接種する際や接種後に副反応が生じた場合には特別休暇を取得できる制度を導入するなど、接種を希望する社員が勤務日程などを気にすることなく、接種できるようにしています。

これからもセコムは、お客様と社員の安全確保を最優先に考え、感染拡大防止に必要な措置を講じつつ、セキュリティサービスの提供が途切れぬよう努めています。

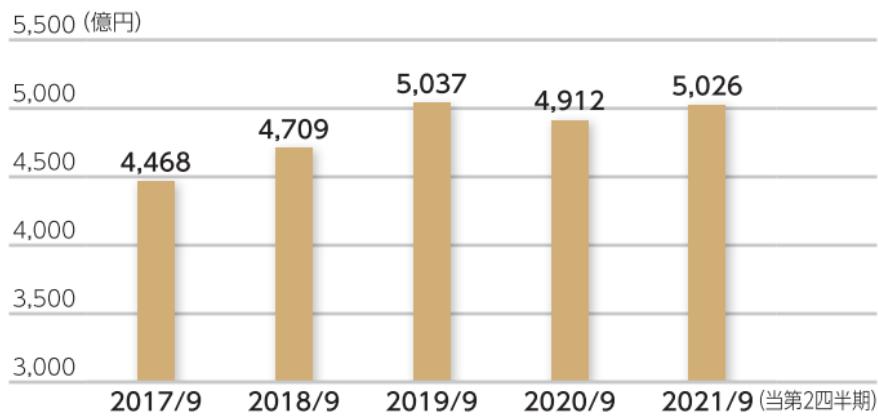


本社ビル内に設けられた新型コロナウイルスワクチンの接種ブース

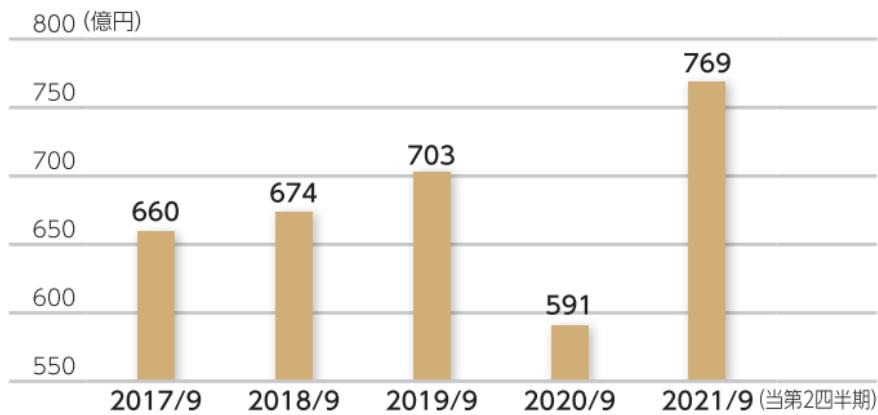
Review

連結決算 業績ハイライト

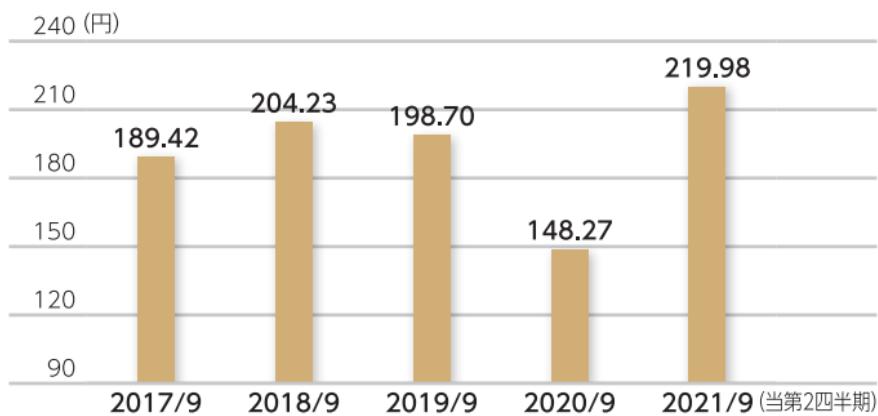
● 売上高



● 経常利益

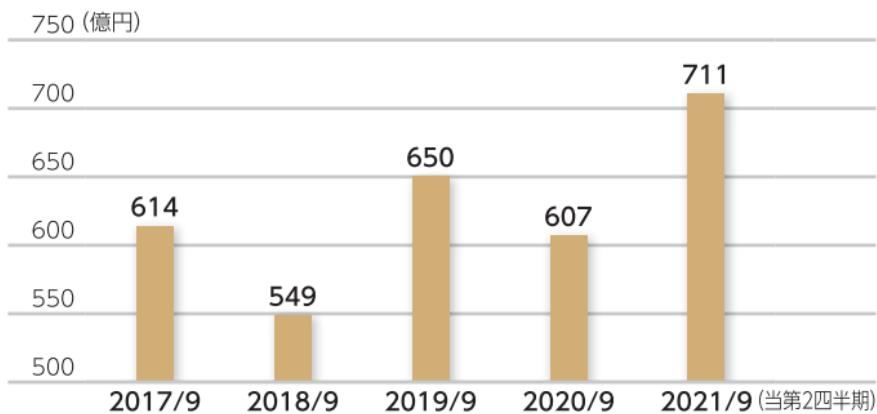


● 1株当たり四半期純利益

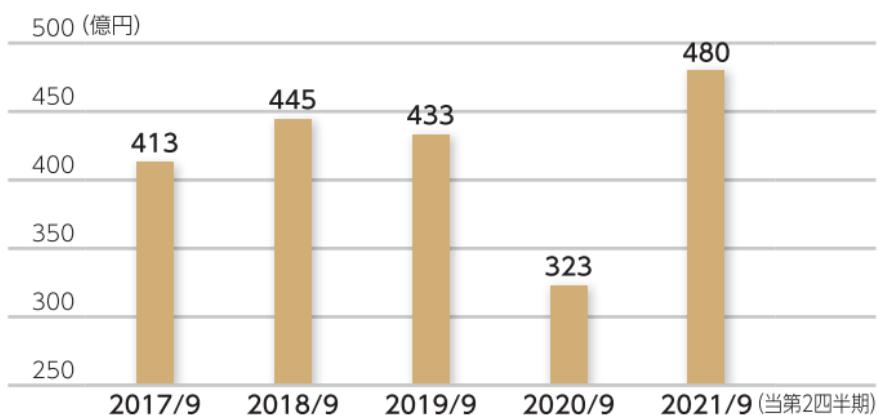


—第2四半期累計

● 営業利益

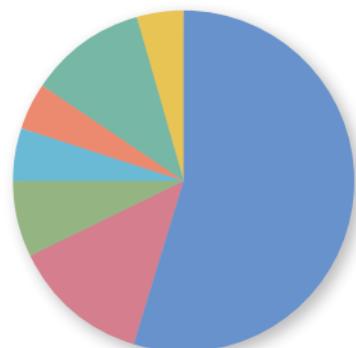


● 親会社株主に帰属する四半期純利益



● 事業別売上高内訳 2021/9 (当第2四半期)

	(億円)	
●セキュリティサービス事業	2,754	54.8%
●防災事業	654	13.0%
●メディカルサービス事業	362	7.2%
●保険事業	254	5.1%
●地理空間情報サービス事業	228	4.6%
●BPO・ICT事業	560	11.1%
●その他事業	211	4.2%



Review

● 営業の概況（連結）

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、企業収益など一部で持ち直しの動きが続きました。また、感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、内外の感染症の動向等による経済の下振れリスクの高まりや、金融資本市場の変動などの影響に留意が必要な状況が続きました。

このような状況において、当社グループは、「安全・安心・快適・便利」な社会を実現する「社会システム産業」の構築をめざすなかで策定した「セコムグループ2030年ビジョン」、また、その実現に向けて今何をすべきかを明確化した「セコムグループ ロードマップ2022」への取り組みを積極的に展開しております。

2021年7月から9月にかけて開催された「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」に「オフィシャルパートナー（セキュリティサービス&プランニング）」として協賛し、警備責任会社として13の会場を担当したほか、約30カ所の競技会場・関連施設の警備を実施しました。これまでの大規模イベント警備で培ったノウハウを活用するとともに、経験豊富な警備員を中心に約3,200名を動員し、大会の「安全・安心」な開催に貢献しました。

また、8月には、「セコム・ホームセキュリティNEO」の新たなラインアップとして、自宅に設置したカメラの映像を確認できるモニター機能を有した液晶タイプのホームコントローラーの販売を開始しました。加えて、スマートフォン用のアプリで、「いつでも・どこからでも」カメラの映像を確認できるように機能を拡充し、より便利に進化させるなど、きめ細やかな切れ目のないサービスを提供することに努めました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,026億円（前年同期比2.3%増加）、営業利益は711億円（前年同期比17.2%増加）、経常利益は769億円（前年同期比30.0%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は480億円（前年同期比48.4%増加）となりました。なお、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は過去最高を達成することができました。

Profile

● 会社概要



セコム株式会社

設立 1962年7月7日

所在地 〒150-0001

東京都渋谷区神宮前1-5-1

資本金 664億円

- ・ グループ総会社数 (セコム(株)含む) 182社
連結子会社数 165社
持分法適用関連会社数 16社
- ・ グループ総社員数 64,119名
(2021年3月31日現在)

取締役 (2021年11月30日現在)

取締役 (最高顧問)	飯田 亮
代表取締役会長	中山泰男
代表取締役社長	尾関一郎
専務取締役	吉田保幸
常務取締役	布施達朗
取締役	泉田達也
取締役	栗原達司
取締役 (社外)	廣瀬篁治*
取締役 (社外)	河野博文*
取締役 (社外)	渡邊 元*
取締役 (社外)	原 美里*

監査役 (2021年11月30日現在)

監査役 (常勤)	伊東孝之
監査役 (常勤)	加藤幸司
監査役 (社外)	加藤秀樹*
監査役 (社外)	安田 信*
監査役 (社外)	田中節夫*

*印の7名を独立役員として東京証券取引所に届け出しております。

執行体制 (2021年11月30日現在)

● 取締役

代表取締役会長	中山泰男
代表取締役社長	尾関一郎
専務取締役	吉田保幸
常務取締役	布施達朗
取締役	泉田達也
取締役	栗原達司

執行役員

執行役員	進藤健輔
執行役員	桑原靖文
執行役員	福岡規行
執行役員	赤木 猛
執行役員	佐藤貞宏
執行役員	長尾誠也
執行役員	植松則行
執行役員	永井 修
執行役員	小松 淳
執行役員	御供和弘
執行役員	千田岳彦
執行役員	中田貴士
執行役員	森田通義
執行役員	稻葉 誠
執行役員	杉本敏範
執行役員	荒木 総

● 執行役員

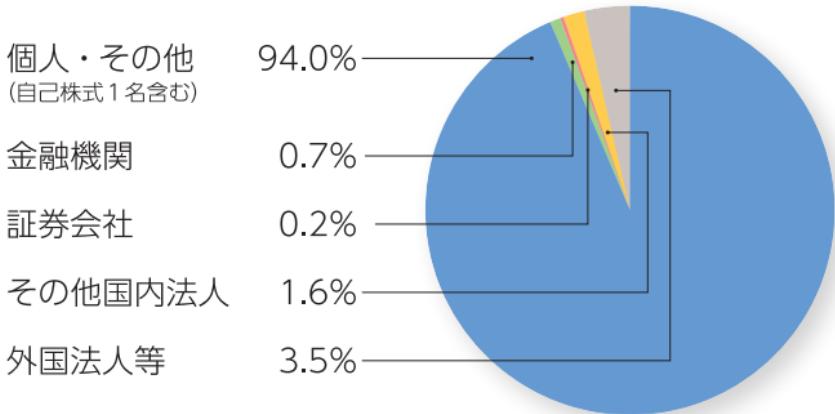
常務執行役員	古川顕一
常務執行役員	水野都飽
常務執行役員	石村昇吉
常務執行役員	上田 理
常務執行役員	山中善紀
執行役員	杉本陽一
執行役員	福満純幸

Information

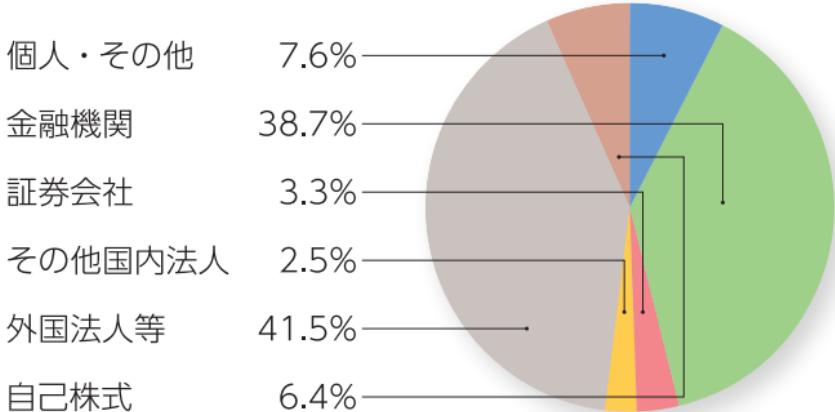
● 株式の状況 (2021年9月30日現在)

1. 発行可能株式総数 900,000,000株
2. 発行済株式の総数 233,298,049株
3. 単元株式数 100株
4. 株主数 23,383名
5. 所有者別状況

● 株主数比率



● 株式数比率



● 株主メモ

- 事 業 年 度 每年4月1日から翌年3月31日まで
- 定 時 株 主 総 会 每年6月
- 基 準 日 定時株主総会 每年3月31日
期 末 配 当 每年3月31日
中 間 配 当 每年9月30日
- 株 主 優 待 制 度 每年3月31日現在における当社株式
100株以上保有の株主様に、当社グ
ループで利用可能な優待券を贈呈。
- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 証 券 コ 一 ド 9735
- 公 告 方 法 電子公告
<https://www.secom.co.jp/koukoku/>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって
電子公告による公告をすることができない場合
には、日本経済新聞に掲載して行います。
- 株主名簿管理人
特別口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

● 株式に関する各種お手続きについて

- 証券会社に口座がある
株主様は… ➡ 口座がある証券会社へ
お問い合わせください。
- 特別口座に
記録されている株式の
株主様は… ➡ 下記の特別口座管理機関
三菱UFJ信託銀行(株)へ
お問い合わせください。
- 未払い配当金の
お支払いに関する
お問い合わせは… ➡ 下記の株主名簿管理人
三菱UFJ信託銀行(株)で承ります。

株主名簿管理人・特別口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

ご郵送先

〒137-8081

新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式のお手続きに関する

お問い合わせ

0120-232-711

[平日9:00~17:00]

信頼される安心を、社会へ。



株主通信(No.139)
2021年12月発行 発行/セコム株式会社
東京都渋谷区神宮前1-5-1 TEL 03-5775-0001

電話(03)5775-8100 FAX(03)5775-8902

会えない。
だけど、
見守りたい。



離れて暮らす父や母に、なかなか会えない今だから。

毎日の暮らしを、スマホでそっと見守る。

もしもの時は、私に代わってすぐ駆けつけてくれる。

その安心は、ずっと見守ってくれた親へのひとつの恩返しでも

あると思うのです。いつまでも元気で過ごしてほしいから、

そばにいるような安心を。あなたを思う、その人に。

Security by



セコム、してますか?

0120-756-892 (9時~18時 年末年始を除く)

セコム

検索

〈表紙写真のご説明〉AI・5Gなどを活用したセキュリティロボット「cocobo」(上)と、生活リズムやセンサー検知回数を表示する「いつでもみまもりアプリ」(左下)と、人の動きを見守る「距離画像センサー」の実験映像(右下)



本誌は環境に配慮し、FSC®認証紙および
植物性インキを使用しています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。